

宇治市産業戦略（改訂版）の最終案について

宇治市では、平成31年3月に「宇治市産業戦略」を策定いたしました。同戦略の計画期間が令和3年度末までとなっておりますことから、今年度、その見直し作業を行ってきたところです。

この度、令和4年度以降の施策方針を定めた「宇治市産業戦略（改訂版）」の最終案を作成いたしましたのでご報告いたします。

また、パブリックコメントの実施結果につきまして、併せてご報告いたします。

記

1. パブリックコメントの実施結果について 資料1

○実施期間 令和3年12月24日（金）から令和4年1月24日（月）まで

○意見提出者数及び意見数

- ・意見提出者数 8人
- ・意見数 23件

2. 第4回宇治市産業振興会議での意見と対応 資料2

3. 「宇治市産業戦略（改訂版）」の最終案について 資料3 資料4

「宇治市産業戦略 令和 3 年度改定（初案）」に対する 市民の皆様からの意見募集結果

「宇治市産業戦略 令和 3 年度改定（初案）」について、市民の皆様からご意見を募集しましたところ貴重なご意見をいただきありがとうございました。

お寄せいただいたご意見及びこれに対する宇治市の考え方を下記のとおり公表いたします。

➤ 意見募集期間

令和 3 年 1 2 月 2 4 日（金）から令和 4 年 1 月 2 4 日（月）まで

➤ 意見提出者数及び意見数

意見提出者数 8 人

提出方法	人数
産業振興課または産業振興センターへの持参	0 人
郵便	2 人
ファクシミリ	1 人
電子メール	0 人
インターネット	2 人
その他市長が適当と認める方法	3 人

意見数 23 件

区分	件数
産業戦略全般に関すること	3 件
事業者支援に関すること	5 件
産業立地検討エリアや企業誘致に関すること	2 件
農林茶業の振興に関すること	3 件
市の魅力発信に関すること	8 件
新型コロナウイルス感染症に関すること	1 件
その他	1 件

※ 1 人で複数の意見を提出された方がいるため、提出者数と意見数の合計は一致しません。

産業戦略全般に関すること

No.	ご意見の内容	ご意見に対する本市の考え方	修正の有無
1	<p>特色ある産業、観光、茶産業、製造の話はいつもあがるが、同一業種の話に終始していると感じるので、それ以外の産業形態も取り上げる、考察してもらいたい。</p>	<p>「宇治市産業戦略 令和3年度改定（初案）」は、市外からの需要や人の流れを呼び込むとともに、市内の経済循環を促進することにより市内経済を活性化させることを目的として策定するもので、取組の方向性においては、市内産業の進化・発展を掲げ、宇治市の産業や経済の状況を踏まえて、市内産業全般のさらなる成長発展に向けた支援を進めることとしています。</p>	無
2	<p>市民協働、官民連携で、産業が効果的・効率的に展開されるが、市民が受け取る行政サービスまで産業分野に関係しないようにしてもらいたい。</p>	<p>「宇治市産業戦略 令和3年度改定（初案）」は、将来にわたって持続発展できる強い市内産業をつくり、多様な働く場を創出することにより、定住人口を確保し、市民の豊かな暮らしを実現することを目標としています。</p> <p>頂いたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>	無
3	<p>今後京都市が京都府から独立して京都特別自治市になる可能性は非常に高いため、それを考慮して積極的に産業振興を図るべきである。法人市民税や住民税等の地方税を増やすためには人口増加と新たな産業育成は不可欠であるため、宇治市が主体的に動いた方が良いと考える。</p> <p>しかし京都市や周辺都市との連携も不可欠だ。宇治市が京都市、長岡京市、向日市、城陽市、久御山町に呼びかけ、大京都という名の下、京都都市圏の人口維持に取り組むべき。またリニア延伸を踏まえて山城南地域や奈良市とも連携しないといけない。</p>	<p>「宇治市産業戦略 令和3年度改定（初案）」においては、将来にわたって持続発展できる強い市内産業をつくり、多様な働く場を創出することにより、定住人口を確保し、市民の豊かな暮らしを実現することを目標としております。</p> <p>産業戦略の推進体制については、産業支援拠点「宇治NEXT」が中心となり、国や京都府をはじめ、様々な機関・団体と連携・協力していくこととしています。</p>	一部 掲載済

事業者支援に関すること

No.	ご意見の内容	ご意見に対する本市の考え方	修正の有無
4	<p>SDGs の目標と照らし足りない点「目標 3 すべての人に健康と福祉を」</p> <p>事業所数も従業者数も減少傾向にないのは医療・福祉の業種ですが、福祉関連では求職者不足となっています。介護人材不足は宇治に限ったことではないですが、住みなれた地域で安心して暮らせるまち 宇治にする為には福祉関連人材不足解消策も戦略の中に書きこんでほしいです。</p>	<p>「宇治市産業戦略 令和 3 年度改定（初案）」においては、人材不足への対応として具体的に「WEB を活用した雇用・就労支援」や、ハローワークや京都ジョブパークと連携した「会社説明会の開催」を具体的な施策として記載しております。</p> <p>福祉関連に限定した人材不足への取組としては、「宇治市高齢者保健福祉計画・第 8 期介護保険事業計画」の中で「介護人材の確保と業務効率化」を重点施策とし、介護人材のすそ野の拡大に向けた取組や、人材の定着につながる取組の実施に努めているなど、各福祉分野の計画等で取組を実施しているところです。</p>	掲載済
5	<p>産業戦略等素晴らしい事だと思い読ませていただきました。素人ながら意見を述べさせていただくとすれば、「大きく考えて宇治で育った若人が宇治を出ないで（宇治在住）宇治で仕事する場所（子育て出来る環境）を提供できれば、少子化人口減少の抑制になるのでは？と思います。就職、都会への憧れで他府県に移住しなくても良い」</p>	<p>「宇治市産業戦略 令和 3 年度改定（初案）」においては、将来にわたって持続発展できる強い市内産業をつくり、多様な働く場を創出することにより、定住人口を確保し、市民の豊かな暮らしを実現することを目標としており、いただいたご意見を踏まえ、各種施策に取り組んでまいります。</p> <p>また、宇治市では、まちづくりの方向性を示し、まちの最上位計画として位置付ける「宇治市総合計画」や、宇治の特色を活かした施策実施により、人口減少に歯止めをかけ、持続的に発展するまちを目指すため、「宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」等を策定し、地域活性化に向けた取組を進めています。</p>	掲載済
6	<p>宇治市内で雇用を生み出しており、尚且つ年間休日が 120 日を超え、残業時間が短い企業を紹介する「宇治・優良企業サイト」を作ってみるのもありだと思う。若い人材や優秀な人材を</p>	<p>人材不足への対応として、「宇治市産業戦略 令和 3 年度改定（初案）」においても、「市内事業者や市内産品の情報発信」を具体的な取組として掲載しております。企業情報誌においては様々な市内</p>	掲載済

	<p>宇治へ呼ぶこむためには、質の良い働き方を提供している企業を紹介するサイトがあった方が良い。宇治市内に本社を置いてる企業は、年間休日が少ないため宇治市が補助金、または政府の補助金を活用して、働き方改革を行ってもらうようにすべき。若者が大阪や首都圏に行く理由は質の良い労働環境や娯楽、住まいであるため、娯楽は難しいとしても、良い労働環境と住まいに関しては官民が一緒になれば作っていけると思う。</p>	<p>企業を掲載し、その内容をウェブサイトへも掲載する予定です。また、これまでからもものづくり企業合同企業説明会等において、若い人材や優秀な人材を呼び込むための情報を発信してきたところです。</p> <p>今後も企業情報誌の発行やものづくり企業合同企業説明会の実施の際に、企業の情報を発信していくよう努めてまいります。</p>	
7	<p>宇治市は工場が多く、製造業に従事している人が多いが、製造業は男性メインの職であるため、女性がやりたがらない仕事でもある。宇治市の人口を拝見すると 40 歳以降になると女性の方が人口が多い。女性の労働力を活用するためにも女性が働けるような工場を誘致するなり、女性にとって働きやすいような工場にしてもらうよう企業に促すべき。幸いなことに現市長の松村市長は女性であるため、松村市長が主導して行ってほしい。</p>	<p>宇治市では、「宇治市女性活躍推進計画」を策定し、女性の職業生活における活躍を推進するための施策を実施しています。</p> <p>また、ご意見を踏まえ、「産業戦略 令和3年度改定（初案）」の P.31「産業戦略の取組の方向性」において、男女問わず誰もが働きやすい事業所とするための取組促進として、「働き方改革に向けた取組の促進」を追記いたします。</p>	有
8	<p>SDGs の目標と照らし足りない点「目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに」</p> <p>気候危機打解の為にエネルギーの地産地消化を市が戦略の中に位置づけて何ができるか検討を始め、国や府に先駆けて目標 13 気候変動に具体的な対策を明示してください。</p>	<p>SDGs の推進は、これからの社会経済活動においては不可欠な視点となっています。</p> <p>そのため、「宇治市産業戦略 令和3年度改定（初案）」においても、具体的な取組内容において取組の柱ごとに SDGs の取組を位置づけています。</p> <p>本市としましては、関係課等と連携し、事業者への情報提供や相談への対応等に努めてまいります。</p>	無

産業立地検討エリアや企業誘致に関すること

No.	ご意見の内容	ご意見に対する本市の考え方	修正の有無
9	<p>エリア別に産業ゾーニングを行い、それぞれのエリアに企業を誘致する(例: 久御山町に近い巨椋池干拓地近辺や新名神に近いエリアは大手物流施設や EV 関連の工場、小倉エリアは任天堂資料館を利用した街づくり、槇島エリアは大手工場、宇治エリアはサービス業、大久保エリアはベンチャー系 IT ゾーンにする。六地蔵エリアに関しては首都圏や北摂を参考にし、100m 超えのタワーマンションを建築できるようにしてもいいと思う)。</p>	<p>「宇治市産業戦略 令和3年度改定(初案)」は、「宇治市総合計画」に基づき、また「宇治市都市計画マスタープラン」と連携し、本市の産業振興を推進してまいります。</p> <p>頂いたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>	無
10	<p>産業立地3候補の話について。立地候補3ヶ所、まずは一ヶ所目から手をつけたいと市は説明し、何年も前の計画も同じ話で終わっている。(最初の一つが完了したら終わりで2ヶ所目が計画にならない) この発言が事実なら、計画変更したことや、とん座していることも伝えてほしい。市民として説明を求めたい。宇治市が何をしようとしてきて、今何が計画にあるのか市民に伝わってこない。</p>	<p>産業立地検討エリアについては次期「宇治市都市計画マスタープラン」において設定しています。「宇治市産業戦略 令和3年度改定(初案)」においては、次期「宇治市都市計画マスタープラン」で示された産業立地検討エリアのうち優先候補地(国道24号沿道地区)について関係機関との調整等を行うとともに、他の候補地についてはその可能性等について調査・検討を行うこととしております。</p>	掲載済

農林茶業の振興に関すること

No.	ご意見の内容	ご意見に対する本市の考え方	修正の有無
1 1	<p>宇治の希望する市民にお茶の苗木を育てさせ、お茶の魅力を発信する。</p>	<p>宇治市では「宇治茶の普及とおもてなしの心の醸成に関する条例」において、市民の参画・協力として、茶業者及び市が行う宇治茶の普及及び宇治茶によるおもてなしの心の醸成に関する取り組みに積極的に参画し、協力するよう努めることとしています。</p> <p>また、「宇治市産業戦略 令和3年度改定（初案）」では、具体的な取組内容のうち、「魅力発信事業の実施」において、市民、事業者、関係団体、インフルエンサー等の多様な主体と協働し、本市の様々な魅力を発信することとしております。</p> <p>頂いたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>	無
1 2	<p>SDGs の目標と照らし足りない点「目標 15 陸の豊かさを守ろう」</p> <p>都市構造図で山間自然ゾーンの緑色に塗られた地域は広大です。山間地域の人口減少に歯止めをかける為にも林業を市の産業の一つに位置づけて育てていくことも戦略の中に入れてほしいです。山を守ることを地域のボランティア的活動から産業へと育てることは自然災害を防ぐことにもなると思います。</p>	<p>宇治市では森林の整備及び保全の推進を図るため、私有林を対象に「宇治市豊かな森を育てる事業」を実施しています。</p> <p>今後、充実に向け努めてまいります。</p>	無
1 3	<p>SDGs の目標と照らし足りない点「目標 15 陸の豊かさを守ろう」</p> <p>新たな工業用地の確保として国道 24 号沿道地区の企業立地に向けた土地利用転換等の取組を実施とありますが、農地を減らし農業従事者も減らすことになるので、農業支援と逆行することになり反対です。小倉地域でもどんどん茶畑が姿を消して</p>	<p>「宇治市産業戦略 令和3年度改定（初案）」においては現在の宇治市産業戦略から農業振興施策について大幅に見直しを行い、「産業分野ごとの目指すべき姿」や具体的な取組内容において反映しています。農業関係団体や茶業関係者をはじめ、様々な関係者のニーズを把握し、効果的な農業支援やまちの活性化に寄与する農業振興施策を推進してまいります。</p>	掲載済

	います。街なかなかのそこかしこに茶畑がある、緑が豊か、さすが宇治、と農・林・茶業を守り育てる戦略にしてほしいです。	
--	---	--

市の魅力発信に関すること

No.	ご意見の内容	ご意見に対する本市の考え方	修正の有無
14	<p>他府県のことですが、大阪市が万博を見据えて、大阪城からUSJまでの間を、大川（旧淀川）を利用しての水上バス（アクアライナー・京阪）を運行するように聞いております。</p> <p>宇治市も宇治川を利用し、宇治市と京都市を繋ぐ、水上バスを日・時を限定して運航してはどうでしょうか。</p> <p>近江八幡の水郷めぐり・嵯峨野（嵐山）の保津川下りも参考になります。</p> <p>陸路から見る宇治もいいですが、水路から見る宇治も人気を博することと思います。</p> <p>萬福寺のご開山 隠元禪師は360年前、東シナ海、瀬戸内海、大阪湾、淀川、宇治川の隠元橋に辿りつかれました。</p> <p>宇治川両岸には、たくさん名所・旧跡がありますので、水上バスの運航をご検討下さい。</p>	<p>「宇治市産業戦略 令和3年度改定（初案）」におきましては、具体的な取組内容における「観光施策の実施」にて、自然や景観を活かした新たな観光資源の開発に向けた検討を実施する事としております。</p> <p>また、「魅力発信事業の実施」にて、多様な主体と協働し、宇治市の様々な魅力を発信することとしております。</p> <p>宇治ブランドの向上を図るため、頂いたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>	無
15	<p>宇治の大自然を利用して、太陽が丘、アクトパル宇治に、今はやりのキャンプ場、バーベキューがたくさんできる場所を作ってほしい。</p>		無
16	<p>NHKの朝ドラ・大河ドラマ。宇治が舞台となる朝ドラ・大河ドラマを作ってほしい。</p>		無
17	<p>たくさんの方が宇治に集まってほしい。</p>		無

18	<p>・宇治エリアに関して</p> <p>宇治エリアのサービス業を豊かにするためには宇治市と中宇治エリアが連携し、街づくりを行うべきだ。現状の宇治商店街は統一感がなく、全国どこにでもあるようなただの商店街にしか見えない。宇治市が独自で景観条例を行い、景観を意識しているのは理解しているが、まだまだ甘いと思う。お茶の街を売りにしている割に宇治商店街は茶屋が立ち並んでいるわけでもない。全てを茶屋にする必要はないが、せめて建物は茶屋仕様にすべきだ。とにかく外から来たお客様が印象に残るような商店街作りが必要である。</p>	<p>「宇治市産業戦略 令和3年度改定(初案)」におきましては、「観光施策の実施」として、観光振興計画に基づき、豊富な観光資源を生かした、ワンランク上の観光事業に取り組むこととしております。また宇治独自のブランド力を活用した新たな観光事業に取り組むとともに、自然や景観を活かした新たな観光資源の開発に向けた検討を実施することとしておりますので、頂いたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>	無
19	<p>・宇治エリアに関して</p> <p>宇治エリアにラグジュアリーホテルを誘致し、富裕層の訪日外国人に来てもらえるようにすべきだ。読売新聞社が政府が地方に富裕層を呼び込む取り組み「モデル観光地」を行うと報じた。宇治はこの「モデル観光地」に立候補し、外資系ラグジュアリーホテルを誘致すべきだ。富裕層は消費額を高く、地域経済に及ぼす影響は大きい。それを踏まえた上で志津川発電所付近の再開発も行うべきだ。ラグジュアリーホテルがあると国際会議を開く事も可能になる。宇治エリアは国内有数の観光地だが、それだけで終わるのは非常に勿体ないと思っている。京都駅から車で30分程度のエリアに多数の高級ホテルができたのだから、宇治エリアにもできる余地はある。</p>		無
20	<p>宇治花火大会に変わる大きなイベントを行うべきだ。近畿各地から訪れていただけるようなイベントを民間企業と一緒にやってはどうだろうか。宇治市だけでやると地域住民だ</p>		無

	<p>けをターゲットにしたイベントになってしまい、盛り上がらない。</p>		
21	<p>この前、テレビで見た人口増加率全国 No.1。千葉の流山市、二子玉川 みて、何かヒントがあるのではないのでしょうか？流山市の人集め、地域活性化術を参考にしたらいいのではないのでしょうか。</p>	<p>宇治市では、まちづくりの方向性を示し、まちの最上位計画として位置付ける「宇治市総合計画」や、宇治の特色を活かした施策実施により、人口減少に歯止めをかけ、持続的に発展するまちを目指すため、「宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」等を策定し、地域活性化に向けた取組を進めています。</p> <p>他自治体の事例を参考にして施策展開を行うことは非常に重要であると考えておりますので、頂いたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>	無

新型コロナウイルス感染症に関すること

No.	ご意見の内容	ご意見に対する本市の考え方	修正の有無
22	<p>WITH コロナ、POST コロナと言っていますが、コロナはもうちょっとしんどいかぜ（インフルやマイコプラズマ）のようなもので、いつまでもそれを政策に入れるのはおかしい。</p> <p>巻末にコロナ感染による...経済への影響のアンケートがありますが、明らかに「コロナ感染による」ではなく「コロナ感染対策による」です。感染者が症状がひどくて仕事にならないのではなく、感染を過度に恐れた結果、PCRの無意味な判定や濃厚接触者のよくわからない特定条件（マスクなど）のせいで経済がめちゃくちゃになっています。根本的に何が原因なのか、すり替えずきちんと対策してほしい。</p>	<p>「宇治市産業戦略 令和3年度改定（初案）」におきましては、新型コロナウイルス感染症の様なパンデミックの他、今後想定される災害や海外情勢変化等の緊急事態等、“新たな経済への脅威”に対応した取組について方向性を示しております。</p> <p>頂きましたご意見については国や京都府にお伝えしてまいりますとともに、市内事業者への支援となるように参考とさせていただきます。</p>	無

その他

No.	ご意見の内容	ご意見に対する本市の考え方	修正の有無
23	<p>道路の段差をなくす。 高齢者が散歩していても危なくないようにしてほしい。 会社の周辺は段差があり、高齢者がよくつまづいています (特に足の悪い人が目立っています)。</p>	<p>「宇治市都市計画マスタープラン」においてはすべての人にやさしく歩くことが楽しくなる環境整備に努めることとしています。また、「宇治市地域福祉計画」においては、すべての人が安全に安心して利用できるように、公共施設や道路等の計画的なバリアフリー化やユニバーサルデザインの普及を推進することとしています。</p>	無

令和 4 年 2 月 4 日開催

令和 3 年度 第 4 回宇治市産業振興会議で出た意見とその対応

	第 4 回産業振興会議で出た意見	産業振興会議での対応・最終案への反映
1	最終案 1 ページの「戦略策定の背景」の 3 行目の「43.0%」、4 行目の「47.0%」という数値は、2045 年の数値ではなく、2050 年の数値ではないか。	<p>【産業振興会議での対応】</p> <p>1 ページについては、ご指摘のとおり、2045 年の推計値ではなく 2050 年の推計値を誤って記載しているため、正しい数値に修正を行う。</p> <p>【最終案への反映】</p> <p>正しい数値に修正を行った</p>
2	「産業支援拠点宇治 NEXT」及び「産業交流拠点うじらぼ」の表記方法が統一されていない。	<p>【最終案への反映】</p> <p>産業支援拠点「宇治 NEXT」、産業交流拠点「うじらぼ」に統一</p>
3	最終案 60 ページの「宇治市産業戦略の改定にかかるアンケート調査」の回答社数が 109 社と記載されているが、同ページの「主たる事業の種類」の業種別回答社数を合計すると 110 社となり、数値が合わない。	<p>【最終案への反映】</p> <p>回答者数において重複計上があったため、正しい数値（109 社、その他 0 社）に修正</p>
4	最終案 64 ページ下部の表の「合計」の列は、複数回答を考慮すると、適切な合計値ではないのではないか。	<p>【最終案への反映】</p> <p>64 ページ下部の表の「合計」はあくまで回答社数であり複数回答は考慮しない。一方 65 ページに同様の表があり、そちらの「合計」の列は延べ数を記載していた。よって 65 ページを修正。</p>
5	最終案 66 ページの本文をみると、他のアンケート結果を掲載したページと体裁が異なっている。他のページでは、各選択肢の直後に、括弧書きで回答割合の数値が記載されているが、66 ページではそのようになっていない。	<p>【最終案への反映】</p> <p>66 ページにおいても、各選択肢の直後に、括弧書きで回答割合の数値を追記</p>
6	4 ページの 3 行目に、「和食等」を「和食など」に語句修正を行ったことが示されている。本文中では、当該箇所の直前に「観光産業をはじめ伝統産業やものづくり産業」とあり、それらと「和食」を並列するのは、適切ではないと感じる。例えば「食品産業」や「食料品産業」といった表現の方が適切ではないか。	<p>【産業振興会議での対応】</p> <p>ご指摘の箇所については、前回会議でのご意見も踏まえて表現の検討を行ったが、京都府の資料における表現を踏襲し、現在の表現に改めることとなったことを説明</p> <p>【最終案への反映】</p> <p>修正なし</p>

令和4年2月4日開催

令和3年度第4回宇治市産業振興会議で出た意見とその対応

	第4回産業振興会議で出た意見	産業振興会議での対応・最終案への反映
7	最終案31ページの4段落目に「他の候補地についてはその可能性等について調査・検討を行います」とあるが、具体的などのようなことか。	【産業振興会議での対応】 「他の候補地についてはその可能性等について調査・検討」という記載は、槇島・白川地区についても、国道24号沿道地区と同様に民間主導で開発を行うのか、もしくは行政主導の土地区画整理事業として実施するのか、より良い手法の可能性を今後検討するという意図である。 【最終案への反映】 修正なし
8	国道24号沿道地区の開発のみを優先するのではなく、槇島・白川地区も同時並行で取組を進めてもらいたい。	【産業振興会議での対応】 現在は国道24号沿道地区の開発を進めているところではあるが、槇島・白川地区についても、今後の取組を検討していきたい。 【最終案への反映】 修正なし
9	これまでの経緯も踏まえ、産業振興だけでなく、農業振興にも力を入れてもらいたい。	【産業振興会議での対応】 農業振興についても、十分な予算の確保を図っているところであるため、具体的な取組を今後お示ししていく。 【最終案への反映】 修正なし
10	宇治市には生産緑地があり、都市農業は重要な産業である。都市農業は、宇治市民の生活にうるおいや憩いを与える大事なものであるということが伝わる文章を、産業戦略の中にも記載してもらいたい。	【産業振興会議での対応】 最終案33ページの「農業」の3行目に「都市近郊の利点を生かした担い手の確保、生産、販路拡大、産地力の向上」と記載しているように、マーケットに近い農業地であるという宇治市の特性については認識している。具体的な施策の中で、このような特性を市民にどのようにつなげていくか、検討していきたい。 【最終案への反映】 修正なし

	第4回産業振興会議で出た意見	産業振興会議での対応・最終案への反映
11	<p>最終案 22 ページの「関係窓口が連携した支援体制」の2段落目2行目に「柔軟かつスピード感の市関係課の連携した対応が求められます」と記載があり、この方針については同意であるが、さらに追加してもらいたい文言がある。</p> <p>宇治市は、他の市町村と比べて、開発許可の手続きに長期間を要し、事業者の機会損失に繋がっている。申請を行ってから許可が下りるまで、短い場合でも6か月、長い場合は1年を要する。宇治NEXTがリーダーシップを発揮しながら、このような制度の見直しを進めてもらいたい。</p> <p>また、手続き等の迅速化を図るということを明確化するために、産業戦略の中でも具体的な文言を記載してもらいたい。例えば、最終案 2 ページの「宇治市第6次総合計画における位置づけ」の下から2行目の「まちづくりを進める」を、「まちづくりを迅速かつ適切に進める」という表現にしてもらいたい。</p> <p>同様に、最終案 31 ページから 32 ページの市内産業の進化発展における最終行についても、「調査・検討を行い、迅速かつ適切に推進する」ということが分かる表現に修正してもらいたい。</p>	<p>【産業振興会議での対応】</p> <p>最終案 2 ページの文章への追記については、総合計画の内容とも関係するところであるため、表現の修正については慎重に検討したい。開発の手続きに非常に長い時間を要するという指摘について、事業者との対話の中でも度々伺っており、開発手続きの所管課との調整も行っているところである。そのような経緯も踏まえて、最終案 22 ページに「柔軟かつスピード感の市関係課の連携した対応」という文言を記載している。産業戦略の中で、その思いをどのように表現すべきか、改めて内部で検討したい。</p> <p>【最終案への反映】</p> <p>文言の追記について検討し、会長と事務局で調整</p>
12	<p>資料の内容に関する意見ではないが、事業所の声として参考にしてもらいたいことを伝えたい。</p> <p>宇治市のデジタルクーポン事業は、還元率も高く、店舗事業者からも好評の声を伺っている。より多くの店舗の参加を促すために、周知に力を入れてもらいたい。</p>	<p>【産業振興会議での対応】</p> <p>次の産業戦略の取組の中でも、情報発信の強化は重要であると考えているため、宇治商工会議所をはじめとする関係機関と連携しながら、着実に進めていきたい。</p> <p>【最終案への反映】</p> <p>修正なし</p>

	第4回産業振興会議で出た意見	産業振興会議での対応・最終案への反映
13	開発許可に時間がかかるという椎葉委員のご指摘を踏まえた意見を述べる。丁寧なプロセスを踏むことで歴史のある宇治の文化や価値を守り、経済を支えてきたという側面もあると思うが、そのバランスも重要である。他都市と比べて、具体的にどのようなところで時間を要しているのか分かりかねるが、実務の中で工夫できる余地はまだあるのではないかと。	【最終案への反映】 会長・副会長からのこれからの産業戦略の進行や産業振興施策に対する助言のため、修正なし
14	今回の会議全体を通じて考えたことが2点ある。1点目は、産業戦略に基づいて取組を進める中で、定期的に事業検証を繰り返し、内容のアップデートを行うことで、実態に近づけながら、課題の解決につなげる必要があるということである。	
15	2点目は、パブコメの意見をみると、産業戦略と宇治市の他の計画の混同がみられるため、産業戦略の目的や位置付けを周知し、市民全体に産業戦略を根付かせていく必要があるということである。取組の推進においては、市民の協力も必要になるため、産業戦略への一定の理解を得ることが重要である。	
16	これまでの3年間は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、思うように取組を進めることができなかったことも多くあると思う。今後の状況も不透明ではあるが、担当部署だけでなく全市的にも産業戦略の重要性を認識の上、これから4年間の新たな産業戦略に基づく取組を着実に推進してもらいたい。	